

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	I-2	地域との連携をさらに深める必要がある。	地域の自治会・民生委員との関りが薄い為、関係の構築を図る。	自治会の回覧板に運営推進会議の案内を入れる。自治会長・民生委員へ参加を呼び掛ける。	6ヶ月
2	I-6	身体拘束についての理解を深める。	委員会の立ち上げ・施設内での身体拘束をしないケアの実践。	委員会を立ち上げ、日頃から身体拘束に繋がらないように各職員のフォローや正しい知識を伝え、身体拘束をしないケアについて考えられる組織を育てていく。	12ヶ月
3	Ⅲ-23	入所の際から内容の変わらないプランがある。	プランの内容に変化をつける。	その入居者の状況に合わせて、本人・家族様に意向の確認を取り、職員が共有し、その意向に沿ったケアを実践する。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月